

全国で初の試み

交通モニター制度を採用

市民あげて交通事故一掃に乗り出す

交通モニター制度とは

交通事故は年々増加の一途をたどり、最近では我々市民生活はいつでも交通事故の危険にさらされている(云々)でも過言ではない程、今や重大な社会問題になりました。このとき、本市では昨春、全国的な交通事故防止対策として交通モニター(町)民運動を実施し、予期以上の成果を収めることができたことは誠に喜ばしいことである。云々でもなく、交通事故防止は警察等一部のみに任せきりにするのではなく、市民(町)民が各個人の生命、財産保全の問題として真剣に取り上げるべき問題であると考えます。このたび多くの市(町)民に交通安全思想の普及を図り、更に市(町)民各自の体験を通じた交通に関する意識に満ちた助言意見を交通安全防止対策に反映させる民主的な方法として「交通モニター」制度を採用することにいたしました。

五月は交通道德高揚月間

県下では、交通事故で、毎日一・三人が死んでいる。

富士市では、交通事故は市民の真実の怒りとして、

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

交通道德は絶対に守らなければならない。

そして交通道德を犯す者は市民の名において徹底的に守らせよう。市民全員が交通モニター(交通勧告員)となるのです。

富士市を交通道德の模範都市にいたします。

生命安全運動の再確認を

富士市交通道德高揚
市民運動推進会長
富士市長 遠藤 脩治



従来我が国の統計とされておながら最近の統計がめまると、一変いたしてお十三年の本県死別別にみまるとは不慮の事故死は自殺となつており、25才より39才迄はやはり不慮の事故死となつております。不慮の事故死は交通事故ばかりではありませんが何れにせよ死の原因がつねに病気がし考えなかつた私達には全く想像すら出来なかつた事実であります。そしてこれが対策は、従来の結核予防と同様に実施する必要のあることを改めて痛感されます。

死因のトップは交通事故です。然し計上からこれをその様相は全く異なります。昭和三年のトップは5才より14才迄、15才より24才迄、25才より39才迄はやはり不慮の事故死となつております。不慮の事故死は交通事故ばかりではありませんが何れにせよ死の原因がつねに病気がし考えなかつた私達には全く想像すら出来なかつた事実であります。そしてこれが対策は、従来の結核予防と同様に実施する必要のあることを改めて痛感されます。

幸にして当富士市においては不慮の事故死の最も関心事である交通事故防止について、適切な警察の指導と交通安全協会の熱意により市民これに協力し、挙げてこの対策に処し大きな成果をあげて参りましたことは誠に喜びに堪えません。私も富士市交通道德高揚市民運動推進会長としては勿論のこと市長の立場からも「生命安全運動」の再確認を致し、今後も大いに力を注ぎたいと考えております。各位の絶大なる御協力を希つて止みません。



交通モニター打合せ会場 (富士公民館)

勧告状

交通安全

1. とき 4月10日 (時頃から時頃)

2. ところ 富士市原町 番地 鷹岡町 中央病院横附近 町方附近

3. 相手方 市 氏名又は屋号 普通自動車・モツサン・空色・番号不明

4. 内容 速度を七キロ位(危険運転)超過、駐車、積載、積載をした

5. その他 危険だから注意(警告、厳重処分)してもらい度い

交通モニター制度要領

交通勧告員三百名を委嘱

目的 交通安全思想の普及を図ることは交通安全の要諦である。交通安全思想の普及を図ることは交通安全の要諦である。交通安全思想の普及を図ることは交通安全の要諦である。

目的 交通安全思想の普及を図ることは交通安全の要諦である。交通安全思想の普及を図ることは交通安全の要諦である。交通安全思想の普及を図ることは交通安全の要諦である。

軽免許取得の特別講座

免状取得の特別講座を開校し、尚本館に於いて出張試験も実施致します。

1. 目的 運転免許取得に必要な知識と技術を習得させる。

2. 主催 富士市交通安全推進委員会、富士市交通安全協会、同教育委員会、富士警察署

3. 受講資格 年齢性別制限なし

4. 受講料 無料、但し必要なテキスト等は実費配布する。

5. 会場 富士市公民館ホール

6. 時期 五月十七、十八、十九、二十日の四日間、毎日午後四時、八時、八時、八時

7. 申込み ①教育委員会に直接申込み(住所、氏名、年齢、職業を明らかにする) ②申込みと同時に受講証を交付 ③申込み受付は五月六日より

8. その他 ①本講座受講者は五月二十日(日)本市で行われる特別出張試験を優先的に受験できる。②実技講習については別に知らせる。③本講座受講者には希望により原動機付自転車許可証(五〇〇以下)のものも交付する。

軽免許の出張試験

①期日 五月二十日(日)

②場所 富士市見高高等学校、予定

③申込み 富士警察署

④人員制限 二〇〇人迄

「富士市のたより」

毎週水曜日 第一で放送

第二回は5月4日午前10時45分

NHK静岡第一放送の電波にまつて、新しく「富士市のたより」として番組を毎週水曜日午前十時四十分から十一時までラジオのダイヤルをNHK静岡第一放送にお合わせ下さい。

なお次回放送日は五月四日、十一日、十八日、二十五日、六月一日の毎週水曜日となっております。

実績発表会

富士市教育委員会ではさきごろ昭和三十四年度社会教育推進優秀部局を表彰しましたが、五月十二日午後二時から富士公民館ホールでこの実績発表会を開きます。

実績発表部局は中丸区(五軒神社)味島区(コスモス会)で当日は一般市民多数の参加をお願いいたします。

祭典

第十四回静岡県スポーツ祭は静岡県体育協会傘下の二十八種目により、

母の日にカーネーションを贈ろう

母の日に生を受けた者には母が子供を育ててくれたことに感謝する気持ちが大切です。母の日は母の健康と幸福を願う日です。カーネーションを贈ることで母の心を和ませ、母の日を有意義なものにしましょう。

転入転出は14日以内

住民登録の届出を忘れぬように

腸胃予防接種

富士市衛生課では、腸チフス、パラチフスの予防接種を左記の日程で行ないます。

今回注射を受ける方は市内の幼小中学校児童、生徒を除き昭和三十一年三月三十一日以前に生れた満五才から六十才までのもの。

時間は毎日午後一時から三時まで。料金は大人、子供とも一人十円。日程および会場は次の通り。

五月九日	田子浦支所	田子浦全区
五月十日	第二小学校	町南地区
五月十一日	富士公民館	町北地区
五月十二日	岩松公民館	岩松地区

(衛生課)

建築物建築申請

建築物を建築する場合は必ず建築確認申請(建築届)をして下さい。

国民健康保険

国保の届出は会社事業場の入退職の時、転出入の時、出産死亡の時、10日以内に忘れずに

国民健康保険

国保の届出は会社事業場の入退職の時、転出入の時、出産死亡の時、10日以内に忘れずに

この広報は、市政の進歩を市民の皆さんにお知らせするために、毎月一回発行して全世界にもれなく配布しています。とじ込んで保存しておくとも便利です。